

基山町

# 議会だより

きやま

検索

平成27年 第2回定例会

6月議会

No.54

【特集】

基肄城築造1350年事業

～基肄城跡のある基山<sup>きざん</sup>山頂にそびえる  
天智天皇欽仰之碑とタマタマ石～

この碑は、天智天皇が大野城や基肄城を築造したことなどの偉業を讃えるため、昭和8年に建立された。



平成27年7月31日発行

## 環境整備事業

きざん  
基山展望台改修  
(老朽化した展望台の改修)

情報発信事業  
(当時の風景や歴史的説明が可能なシステム)

宣伝用マグネットシート作成  
(コミュニティバスにPRシートを貼付)

きやまんエアタイプ作成  
(気軽に動けるきやまんの作成)

観光グッズ製作事業  
(きやまんの「おきあがりこぼし」)

案内看板設置  
(子どもたちによるちぎり絵看板ほか)



## 特集

# 基肄城築造1350年事業

この地を、  
見守り続けて…

基山町民にとってのシンボルであり、心のよりどころとしてきた基肄城が、節目の年を迎えた。これまでを受け継いできたもの、これから引き継いでいきたいこと。その節目となるべく平成27年度は、数々の事業を通じ、改めてこの存在の大きさに気付く。悠久の時を超えて今、未来へ

町単独事業費	2,180万円
観光協会補助金	40万円
文化庁補助金	48万円
さが段階チャレンジ交付金	827万円
地方創生交付金	2,305万円

### 関連総事業費

**5,400万円**  
(6月補正終了時)

# 基肄城築造1350年冠事業スケジュール

7月

12日 (日)

まさきひろこファミリーコンサート (町民会館)  
ベルギー在住のソプラノ歌手正木裕子さんのコンサート (終了)

8月

9日 (日)

基山サマーカップ (総合体育館前広場)  
8歳以下の子どもたちによるランバイクレース

9月

3日 (木)

「霧島の花嫁」基山公演 (町民会館)  
基山町出身の西山水木さんが出演する舞台

20日 (日)

出張!なんでも鑑定団 in 基山 (町民会館)  
TV東京「開運!なんでも鑑定団」の出張鑑定を開催

26日 (土)

キャンドルナイト in きやま (総合体育館前広場)

27日 (日)

基肄城コン (基肄城跡周辺)  
独身男女を対象とした史跡巡りと懇親会、婚活セミナー

27日 (日)

草守基肄 (くさすきい) 大会 (基山山頂付近)  
子どもから大人まで参加できる草スキー大会

10月

3日 (土)

プレミアム商品券発行 (基山町商工会)  
基肄城築造1350年を記念し、10%プレミアム付き商品券の発行

## 第5回古代山城サミット記念式典

10月

2日 (金)

基肄城跡等見学会、自治体首長会議、レセプション

3日 (土)

荒穂神社御神幸祭伝統芸能披露、記念講演会「史跡の活用」  
基山町立小中学校合同創作劇「こころつないで～基肄城に秘められたおもい～」

3日 (土)

麺フェスタ事業  
基山町及び周辺の麺類店舗が一同に会しPR実食販売、プレミアム飲食券を検討

日程未定

きやまKAPPO事業  
基山町内まちなか飲み歩き、プレミアム飲食券を検討

# 主な議案審議

## 議案第17号

### 第5次基山町総合計画特別委員会を設置し「継続審査」

平成28年度から37年度までの基山町の方向性を示した基本構想および基本計画策定が上程された。基山町議会では委員会条例第4条の規定により特別委員会を設置し、この議案を継続審査することとした。特別委員会は議長を除く全議員12名で構成される。

## 議案第18号・同意4号

### 監査委員報酬(有識者)および選任同意

有識者枠の監査委員報酬が他市町と比較すると定額であるため、今回、年額281,500円から340,000円に引き上げられた。なお、今議会において前任者の任期満了に伴い、けやき台三丁目の過能義隆氏を監査委員に選任した。

## 議案第19号

### ふるさと納税ワンストップ特例制度の創設

ふるさと納税をしたさいに、翌年度の住民税で確定申告を行った場合と同額が控除される。マイナンバー制度等が実施されるまでの特例制度。ふるさと納税が5自治体を超えた場合は、通常の確定申告が必要。

## 議案第21号

### 平成27年度 一般会計補正予算

3,472万円を追加し、総額62億1,831万円

#### 主な補正内容

#### ごみ処理施設運営負担金(塵芥処理費)

1,156万円

1人当たりのごみ搬入量が筑紫野市、小郡市より基山町が多いことに起因する。

リサイクル、分別等、ごみの処理方法について町民への理解を求める。

#### 暗渠排水工事費(農地費)

△2,892万円

当初は城戸・吉原地区、園部地区、向平原地区での工事の実施を予定していたが、補助金の内示額が申請額から減額となったため、園部地区を先行して実施することになった。

来年度以降も引き続き補助金申請を行い、全面積を実施していく予定。



▲筑紫野市、小郡市、基山町による共同運営ごみ処理施設(クリーンヒル宝満)

# 平成27年 第2回臨時会・第2回定例会議案賛否表

区分	議案番号	議案	結果	賛否表											
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
				松石健児	大久保由美子	末次明	栗野久明	久保山義明	牧園綾子	木村照夫	河野保久	重松一徳	大山勝代	品川義則	松石信男
第2回臨時会	同意3	監査委員（議会選出）の選任につき同意を求めることについて	同意	全議員異議なく同意											
	承認1	専決処分の承認を求めることについて（税条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×
	承認2	専決処分の承認を求めることについて（国民健康保険条例の一部を改正する条例）	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×
	承認3	専決処分の承認を求めることについて（平成26年度一般会計補正予算（第9号））	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
第2回定例会	議案17	第5次総合計画基本構想及び基本計画について		継続審査											
	議案18	非常勤特別職の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案19	税条例の一部改正について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	同意4	監査委員（有識者）の選任につき同意を求めることについて	同意	全議員異議なく同意											
	議案20	佐賀県市町総合事務組合理約の変更について	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案21	平成27年度一般会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議案22	平成27年度国民健康保険特別会計補正予算（第1号）	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

賛成は○、反対は× 議長は採決に加わりません。

# 一般質問

# 12人が町政を問う

(傍聴者のべ113人)

一般質問とは、議員が町政について自由に質問をすることをいいます。質問する項目は事前に通告します。基山町の場合は、時間内であれば納得がいくまで何度も質問できる「一問一答方式」を採用しています。

本議会の様子はYouTube(ユーチューブ)で試験的に配信しています。視聴方法等は町議会ホームページをご覧ください。



町議会ホームページ

<http://www.town.kiyama.lg.jp/site/gikai/>

## 傍聴記

初めて議会を傍聴させて頂きました。日曜日の議会ということでたくさんの方が傍聴に来られていましたが、静かな中にも町長さんを始め、議員さんや役場担当者さんの真剣な議事の進行を食い入るように見てしまいました。

広報きやまや議会だよりは毎回欠かさずに見ているものの、決定されるまでの審議の過程を見れるというのはより興味も理解も深まると感じ、議会の傍聴はとても意義のあるものだと思います。

当たり前と言われるかも知れませんが、町の発展のために勉強をされている議員さんと役場の担当者さんが質疑応答される様子は年齢を問わず、たくさんの方に傍聴してもらい、自分たちの住む町の未来に町民みんながもっと関心を持っていきたいものです。

今回2名の方の質問を聴かせて頂きましたが、真剣に60分間聴いている分、10分間の休憩の時間があっという間に過ぎました。30分早めに開始し、休憩をあと5分間増して頂くトリフレッシュできて、あと1名、もう1名聴いていこうと思えると思います。

5区 山本 頼子

6月に休日議会があると聞いて初めて議会を傍聴させて頂きました。今までも一度は議会を傍聴してみたいと思っていましたけど、なかなか行く機会がなく諦めていました。

今年の4月の町議選で同世代の人たちが新たに議員となられ、どの様な一般質問をされるのかに興味をもちました。各議員の質問に対し基山町の執行部の皆様もこれからの基山町の事を考えて熱心に対応されていました。

私が生まれ育った利便性もあり自然豊かな基山も様々な問題が山積しています。私達世代も協力しますので町民一丸となって取り組めたらと思います。

3区 中村 幸弘



▲議員改選後初の休日議会の様子

**問** なぜ行政機構の大幅な見直しをしたのか  
**答** 人口減少対策に取り組むため

大久保由美子 議員



**問** なぜ行政機構の見直しを行ったのか。

**答** 地方分権の進展、少子高齢化、危機管理への対応や国と地方が一体となり人口減少を抑制するための地方創生事業などに対し、柔軟かつ迅速に対応するため。特に、喫緊の課題の人口減少問題の対応策に取り組みため、まちづくり課を新設した。

**問** 新たに3つの「室」が設置された理由は何か。

**答** 課と係の中間的なセクション（区切られた部分）として設置した。総務企画課に情報管理体制の強化を図るため、広報・管理室を、まちづくり課に人口増対策の推進

**問** 推進プランの見直しの中で町民意識調査をするのか。

**答** どこまで掘り下げた意識調査にするか、検討して計画する。

**問** 自治公民館の女性役員登用の状況はどうか。

**答** 女性の館長・副館長は現在いない。

**問** 女性登用の取り組みについてはどうか。

**答** 重要なことと考え、その趣旨を広く周知していく。

**問** 団体長連絡会や区長会において、女性登用の推進はできないか。

**答** 女性が参画していく意識改革が必要。今年度、女性のための政策参画セミナーを2回計画し実施する。

**問** 現在の女性の参画率は。

**答** 平成21年度が16・1%。平成27年3月31日現在で、24・4%である。



▲平成23年策定の「男女共同参画推進プラン」

**問** 土砂災害警戒区域指定を受け対応は  
**答** 避難体制の充実と強化を図る

木村 照夫 議員



**問** 土砂災害警戒区域は何箇所指定されたのか。

**答** 土砂災害警戒区域（イエローゾーン）は第2区が69箇所、第4区が2箇所の合計71箇所の指定。土砂災害特別警戒区域（レッドゾーン）は2区が65箇所、第4区が2箇所の合計67箇所が指定。

**問** 警戒区域は土地利用制限等の規制があるか。

**答** 特定の開発行為に対する許可制、建築物の構造規制等が行われる。

**問** 全国で活躍されている防災士とは何か。

**答** 防災や緊急法の知識・技能を持ち、災害時には避難誘導や救助、避難所の世話などを行う人、または日本防災士機構が認定する民間資格である。

**問** 町内の防災士の育成は。

**答** 県において防災士養成講習会が実施される場合は受講要請を行い、育成を図っていく。

**要望** 防災士を育成し、地域の防災委員として行動してもらいたい。

**問** 第2区区民に対して行われた避難訓練の成果は何か。

**答** 住民の防災意識の高揚と災害時の避難勧告など発令に対する情報伝達



▲避難所運営ゲーム（HUG）実施風景

**問** 27年度の節電対策及び節電数値目標は。

**答** 数値目標はない。クールビズ・ウォームビズの実施。夏場の緑カーテン、昼休みの消灯、デマンド値を考慮したエアコンの時間差起動等の節電対策を実施する。

**問** 電力自由化に伴い、一般競争入札制度による電気料金削減はできないのか。

**答** 九州各県の施設では導入事例も出てきている。現段階では、入札の予定はないが今後、研究を行っていく。

**問** 26年度に町が支払った公共施設の電気料金は。

## 問 まちづくり基本条例の改正は

答 新審議会委員のもと検討を行う

久保山義明 議員



が、策定までの過程でコミュニティ形成ができる

と考える。

問 条例改正の検討に向けてどのような工程を考えているか。

答 次回に現時点での評価を示し検討。少なくとも5回以上の委員会審議が必要。

問 現段階での問題点は。

答 町民提案制度での要望受付がそのままいいのか、地域担当職員のあるべき姿、まちづくり基金の有効な実施運営だと感じる。

問 まちづくり計画策定団体の意義がわかりにくい。予算措置などのメリットは。

答 予算措置などのメリットや優先などはない

館時間等の検討をしながら決定していく。

問 社会教育委員会が町長部局に移行したので、早急に公立図書館協議会設置を。

答 図書館協議会設置に向けて協議をしていく。



▲建設中の新図書館

低下する投票率にどう対応するか

問 地域別や年齢別、時間帯のデータ分析を可能とするためバーコード管理を。

答 助成金等を確認し、前向きに検討したい。

問 投票証明書の発行によるサービス付加は可能か。また、18歳選挙権による主権者教育の充実を。

答 サービス付加は可能。学校教育の公民の授業等で充実を図っていきたい。

## 問 町道の維持管理は計画的な取り組みを

答 経過年数や交通量等を考慮し検討

栗野 久明 議員



うにしている。

問 仮に30年で舗装替えが必要になると考えた場合、年割で500メートル程度の補修が必要で、毎年約1,000万円程度は予算処置が必要となるが町の考えは。

これでいいのか町道の維持管理

問 町道の維持管理でも重視する基本理念は。

答 安全に通行できる道路機能を維持することで

問 町道の補修等にかかる事業費は全額町の負担となるのか。

答 町負担である。

問 町道の一級道路だけでも14・4キロメートルあり、交通量の多い道路でどの程度の期間、機能を維持することができると考えているのか。

答 不定期な巡回と地域からの情報提供により現状を把握し、補修している。

問 耐用年数は交通量にもよるが、およそ15年から20年と考えると点検するよ

きるか。

答 従来の生活道路と住宅開発による開発道路の二つに分けて管理している。いずれも老朽化状況や交通量等にに応じて、対応している。

要望 計画的な維持管理を行い、事業が集中して単年度の高額歳出とならないよう要望する。



▲町道白坂久保田2号線の現況

学校設備の解放、利用拡大ができないか

問 子供とのふれあいの場として、またはサークル活動の場として、余裕教室の利用ができないか。

答 余裕教室がないこと、安全・管理上の問題から考えていないが、将来は問題を整理して利用は考えられる。



**問** グリーンパークの企業誘致進捗状況は  
**答** 登記後に公募の手続き

品川 義則 議員



**問** グリーンパーク企業誘致の今後の課題は。

**答** 工業立地法に基づき町内の緑地現面積確保のために、他の場所へ「都市公園緑地」の振替手続きを県と協議して進める。

**問** どう見直す長野地区の整備計画

**問** 長野地区整備で地元との協議の進捗状況は。

**答** 今後も道路整備に伴う宅地整備手法、地区計画について地元と協議を進める。

**問** 都市計画の変更に伴い、農振農用地の取り扱いはどうするのか。

00万人の来場者を基山町の産業活性化に活かす政策を行うべきだ。

国民健康保険の財政運営県一元化について

**答** 農振農用地が計画に含まれる場合は、県と協議し区分見直し作業を進め、問題点を整理して農政局と協議していく。

**問** 都市計画道路「塚原・長谷川線」延伸計画は

**問** 塚原・長谷川線の延伸計画の到達地点は。

**答** 園部の九電工横の信号機のある交差点である。

**問** 第3次総合計画では

**答** 現時点では、白坂久保田線の整備対応をしているので、具体的検討はしていない。

**要望** 鳥栖プレミアム・アウトレットの年間約5

**問** 今年度から消費税増税財源を低所得者対策等に当てる支援制度はどう変わるのか。

**答** 保険者支援制度が拡充され、国全体で1,700億円の公費が投入され、基山町には1,600万円増を見込んでいます。

**問** 基山町に一元化のメリットはあるのか。

**答** 今後高齢者増加率が県平均よりも0.6%高くなり、医療費がかなり上昇すると見込まれるが、この部分を県全体で支えてもらえる。

**問** 国保基金が1億5,000万円あるが、国保税減額に当てないのか。

**答** 県一元化に備え、保険料の激変緩和対策に使う。

**問** 学校給食費の軽減策を  
**答** 現在のところ予定はない

大山 勝代 議員



**問** みやき町は今年度から第3子以上の給食費が無料になる。太良町は全児童生徒に全額補助する。基山町も補助する方向で検討してほしい。

**答** 現在のところ給食費軽減の予定はない。

**問** 他に軽減策を打ち出している市町はどこか。

**答** 伊万里市・吉野ヶ里町・江北町・白石町である。

運動会・体育大会を日曜開催に

**問** 今年も計画は土曜開催になっている。子ども・保護者・学校も日曜日にしてほしいとの要望が多い。どう検討された結果なのか。

**答** 学校から考えを聞いて、特に大きな支障はないということなので、このままやっていきたい。

**問** 日曜開催なら子どもも先生も月曜日にきちんと代休がとれる。アンケートを取ってほしいがどうか。

**答** 大きな問題は挙がっていないので、このまま実施したい。

**若基小4・5年生の単学級解消を**

**問** 教育長は現行の国の学級編成基準のままでいいか、少人数学級を推進すべきかどう思うか。

**答** 速やかに少人数学級を進めるべきだとは思っている。

**問** 若基小の4年生が38人、5年生が40人だ。この状況をどう把握しているか。

**答** 著しく困難な状態ではない。

**問** 町が予算を付けて4・5年生の単学級を解消してほしい。一人雇用すると予算はどれほどか。

**答** 一概には言えないが、240万円ほどだ。

**区長の業務軽減を**

**問** 各種委員会等の区長推薦が必要なものはいくつか。

**答** 各区から委員をお願いしている委員会ですつと、社協に1つある。

**問** たくさんの業務の中で特に民生委員は引き受ける人が少ないので困られている。軽減策はないか。

**答** 別の方策があれば考えたい。



▲給食の準備をする若基小2年生

## 問 ふるさと応援の寄附金活用は 答 今後検討を進めていく



牧園 綾子 議員

**問** 金額に応じた特産品を進呈することをスタートさせているが、その寄附金をどう活用していくのか、具体的な実施内容など考えているか。

**答** 寄附をいただくさいに、5種類の選べる使い道から指定していただいている。具体的な活用方法は、新制度の運用を始めたばかりなので今後検討を進めていく。

**問** 返礼品も特産品を利用したものを選び積極的な動きになっている。どのような波及効果を見込んでいるのか。

**答** いただく寄附金それ自体で収入増となることはもちろんだが、寄附を

申込みいただく方が関東方面に多く、基山の製品が関東方面に出荷されている。この制度で販路を持たない生産者でも、全国への新しい販売方法ができるという波及効果ももたらしている。



▲町のホームページで告知

**子ども・子育て支援新制度はどうなるか**

**問** 4月1日にスタートしたこの新制度で、就学前児童に対してはどこが

変わったのか。

**答** 子どもがより豊かに育っていく支援を目指していく制度である。保育所等施設利用希望の申請をする場合、町が3つの区分に分けて保育の必要性の認定を行う。保育所等の状況により、町が利用調整し、決定後入園となる。

**問** 新制度で保育中の死亡・重傷事故について自治体に報告するよう具体的に義務づけされている。人員体制の見直しや今までの手順に追加のチェックなど行ったことがあれば示せ。

**答** 認可保育園については従来の報告と変わらない。認可外保育施設については、県への報告のほかに新たに自治体への報告が加わった。各保育を行っている事業所に対し周知を行ったが、見直しや手順の追加等はしていない。

## 問 人口減少に歯止めがかかったと思うか 答 減少幅が鈍化しているのは事実だ



重松 一徳 議員

**問** 人口減少についての見解は。

**答** ある程度の減少は避けられないが、いかに減少幅を少なくするのかが考え努力する必要がある。

**問** 人口減少に歯止めがかかっていると思うか。

**答** 減少幅が鈍化しているのは事実だ。

**問** 4年間で300人減少している。26年度中に144人減少している。危機感が足りないのでは。

**答** 危機感は常に持っているが、そればかりを強調するのはいかなものか。

**問** 現在・5年後・10年後の人口、高齢化率、特

**殊出生率の予想は。**  
**答** 左下の表の数値になる。

**問** 基山町は佐賀県内で高齢化は最高、出生率は最低の町になるのが予想される。何故こんなに出生率が低いのか。

**答** 現在、それも含めて調べている。

**鳥栖市・小郡市の共同提案の国家戦略特区における基山町の影響は**

**問** 3月議会で鳥栖市が申請している国家戦略特区について、小郡市・基山町の2市1町で共同提案できないのか、そのために首長会議をお願いしたが開催したのか。

**答** 鳥栖市の方からも話はなく、こちらからもしていない。

**問** 6月5日に鳥栖市・小郡市が共同提案をし

た。基山町は何故、加わらなかったのか。  
**答** 具体的な話もなく、長野地区の開発に向けて農政局に話しに行く段取りも組んでおり、こちらを優先して取り組む。

**問** オブザーバー参加として、鳥栖市・小郡市と話し合いをしないのか。  
**答** 今回が3次提案になっている。もし4次提案になれば、基山町も共同提案に加えてもらうよううにお願したい。

**問** もし、国家戦略特区が認められたら基山町はどうするのか。

**答** その時には利用も考えさせてもらいたい。  
**要望** 是非2市に足を運んでもらいたい。

### ▼基山町の人口・高齢化・特殊出生率の推計

	人口	高齢化率	特殊出生率
現在	17,449人	25.7%	1.25
5年後	16,541人	33.3%	1.16
10年後	15,811人	37.3%	1.14

高齢化率：人口に占める65歳以上の割合  
特殊出生率：女性が一生の内に産する子供数

## 問 小中教育の今後の方向性は

### 答 基本的には一貫教育の方向で

河野 保久 議員



駅前活性化・にぎわいの創出はどのように

問 駅前のにぎわいの創出は町の活性化のスタートと考えるが、町の見解はどうか。

答 駅は町民に限らず来訪者も含めて、町の玄関になる。その駅前がにぎわうことは、町の活力の象徴であると考えている。

問 基山駅前の進捗状況及び今後いつまでにどのようにする考えか。

答 中心地市街地未利用地の活用調査を27年度の早い時期にまとめたい。併行して関係者と協議し、戦略的な施策につなげていく。

問 けやき台駅前。旭化成事務所跡地を

行っており、この研究の中で培った小中連携教育を土台にして、より深い一貫教育が行えればと考えている。11月の研究発表が終了して1、2年の研究期間を考えている。

問 教育の今後の方向性はどう考えるか。

答 基本的に一貫教育の方向に進んでいきたい。

問 小中一貫教育とこども育み運動を教育大綱に組み入れる考えはあるか。

答 町長主宰の今後の総合教育会議の大綱策定時に検討していく事項とされている。

どうなっている基肄城築造1350年事業

問 決定している主な事業は。

答 第5回山城サミットを10月2・3日に開催。観光グッズ・案内看板作成・情報発信事業等を9月までに実施する。

問 今後の検討事項は。

答 来場者へのおもてなしの内容検討、町内での機運の盛り上げ等を進める必要があると考える。



▲まずモール商店街に賑わいを

小中一貫教育とこども育みの今後は

問 小中一貫教育の検討はどのような工程を考えているか。

答 文科省委託の「人権教育総合推進事業」を

## 問 入学援助金の繰上げ支給を

### 答 支給はできない話ではない

松石 信夫 議員



6人に1人が貧困

問 日本の子どもの貧困率は16・3%、先進国34カ国中ワースト10、実に子ども6人に1人が貧困状態だ。子どもの貧困対策として就学援助制度があるが、入学援助金の支給は1学期の終わりとなっている。入学前に繰上げ支給できないか。

答 他の自治体の状況を勘案しながら研究する。前倒し支給はできない話ではない。

給されていない。支給を求めらるが。

答 他の自治体の状況を勘案しながら研究する。

問 母子家庭の人から「子どもを塾に行かせたいが経済的にきつい、何とかならないか」との声がある。対応を求めらるが。

答 放課後や長期休業中に補充学習会を中1と中2に週2回実施、中3は月2回土曜日に実施している。

国保税の引上げになる都道府県単位化は問題

問 平成30年度から国民健康保険の財政運営が基山町から佐賀県に移管する。そうなると国保税の引上げや徴収を強化するということなるのではないか。

答 県単位になると県が標準保険料率を設定し、各市町に納付金を請求することになる。現在の国保の税率より標準保険料率の方が高くなると思われるが、徴収率やジェネリック医薬品の使用割合を高めることによる国からの交付金と財政調整基金を活用することで値上げを抑えることができる。

問 結果的に国保税は上がることになるのではないか。

答 現在のところはつきりしないが、今よりも国保税率を上げなくてはならないのではないかと考える。

### ▼就学援助費の内容

区分	対象学年	年間支給額
入学援助金	小1	20,470円
	小1	23,550円
学用品費 通学用品費	小2～6	11,420円
	中1	13,650円
	中1	22,320円
	中2～3	24,550円

## 問 人口減少下での財政健全化の考えは 答 身の丈にあった歳出を心がける



松石 健児 議員

2,200人の人口増加計画を練る必要がある。損益分岐点人口は今後検討する。

**問** 地方交付税の減少、社会保障費の急増、介護保険給付費負担の増加等についての財政対応策は。

**答** 経常収支比率等、財政状況は依然厳しい状態だが、自主財源などを活かして健全な財政運営を心がけていく。

**問** 図書館建設、老朽化した基山保育園の問題他、既存施設の大規模改修等の財政対応策は。

**答** 公共施設等総合管理計画を策定して施設の更新、統廃合、長寿命化を図っていく。

**問** 目標人口、損益分岐点人口等の財政対策はあるか。

**答** 目標人口は18,000人。今後10年で約

ミニシティ助成事業からは第10区に240万円助成している。

国際交流の実態は

**問** 現在、町内在住の外国人数と主な国籍と渡航目的は。

**答** 平成27年5月現在で76人。主な国籍は中国、ベトナム、韓国、ネパール。渡航目的は技能実習や留学。

**問** 国際交流に関する主な実績と今後の事業計画は。

**答** 町内団体の独自交流はあるが、町が主体的に関与した事業はない。本年度、具体的な事業計画はない。

## 問 まちづくりに若い世代の声を 答 きちんと反映させる必要がある



末次 明 議員

町長の基本姿勢は

**問** まちづくりに若い世代の声が反映されているのか。

**答** これからの時代を担う若い世代の声をきちんと反映させる必要があると理解している。重要なことなので今後検討する。

**問** 基山町が誇れるもので次世代に引き継ぐべきものは何か。

**答** 基肆城(歴史・自然)の下に広がる和(こころ・絆)の町、きやま。

**問** 農林業は耕作放棄地、後継者問題で危機的な状況。深刻化させない取り組みはあるか。

**答** 耕作放棄地面積の更なる拡大、荒廃を防ぎ耕



▲外国人が加わっての英語授業(基山小学校)

作可能な状態で維持することが重要である。後継者対策は、青年就農給付金や農の雇用制度を活用し新規就農に繋げたい。



▲中山間地の農地に広がるワイヤーメッシュ

**問** 六次産業化を導入する目的、進捗状況は。

**答** 農畜産物の生産だけでなく、加工・販売にも農業従事者が総合的に係わることで農業を活性化させる。4月に産業振興協議会を設立して、六次産業化推進部会を設置し、農業生産活動・農地の賃貸借を行う会社の設置を目指す。

**問** 農業従事者に対して説明会を開催しているか。

**答** 基山町六次産業化研究会を全5回開催している。今後も生産組合全体会議や団体長連絡会議で説明を行う。

**問** 宅地造成、住宅の販売に対し業者及び購入者へ基山町のまちづくりの基本が整備され指導・伝達されているか。

**答** 造成面積1,000㎡以上と未満で異なるが、基山町開発基準の中で整備・規模について規定している。小規模開発でも建築基準法の確認申請は必要で公道へ接続義務があり、前面道路の幅員が4m以上になるなどお願いしている。

**問** 空き家の有効活用・再生について、他に負けない基山モデルを構築できないか。

**答** 今後進める定住人口増加策が一つの定住促進モデルになればと考える。

# 図書館に設置の太陽光発電 予算科目の変更

総務文教常任委員会

町は、売電に関する手続きが太陽光発電設備工事契約後となったため、財産管理の観点からこの工事を図書館建設事業費から切り離し、財産管理費へ予算科目の変更を行った。

委員会審査の中で、これについては全量売電の手続きの段階で、売電単価が決まり運用できる金額の数字が出るようになったので判断したとの説明を受けた。この予算科目変更により工事に支障をきたすことのないように強く要望した。

## 監査委員報酬の見直し

町は、監査委員（有識者）の活動日数を佐賀県の他の市町と比較し報酬額の見直しを行い、県の平均報酬額と差がないようにした。

委員会審査の中で、活動日数を考慮した監査のあり方、また、会計監査のみでなく行政監査を含めた体制についても見直すべきではないかという意見があり、広域連携による監査の取り組みについて検討するよう求めた。

## ふるさと納税に特例制度創設

町は、ふるさと納税に係る寄附金控除がワンストップで受けられる仕組みを、確定申告が不要な給与所得者等について平成27年4月1日以後の寄附について適用する。

委員会としては、ふるさと納税の利用の事務量の増加が予想される中で、課税ミス等が発生しないように要望した。



▲総務省ふるさと納税ポータルサイト

# ごみ減量へ前向きな取り組みを

厚生産業常任委員会

今年度の広域ごみ処理施設への負担金は、今回の増額補正の結果、2億2,756万円となる。

町としてはごみ搬入量の減少への施策として、リサイクルできるものはリサイクルごみとして出していただく等、町民の意識向上を図るため、月1回広報へ掲載し啓発を図る。筑紫野市・小郡市と比較し基山町は1人当たりのごみの量が多いので、町内事業所のごみ搬入状況等の分析を行い、原因を調査する。

委員会としては、ごみ減量へ前向きに取り組むことを要望した。

## 農地費 暗渠排水工事 2,892万円減額

この減額を受けて、本年度は申請を行った城戸・吉原地区、園部地区、向平原地区の3地区の生産組合、集落営農組織で協議を行い、園部地区を先行して実施することとした。実施面積は現在協議中であるが、内示額を有効に使い多くの面積を実施したいとのことである。積み残し分については、来年度以降も国に対して補助金申請を行い、要望のあった全面積を実施する方針である。

町としての農業振興に対する施策をしっかりと立てることを要望した。

※暗渠排水工事：水田を必要な時に乾田化できるようにする工事であり、農業機械の導入や「中干し」による収量の増加が期待できる。

## 基山保育園の改築についての検討は怎么样了のか

職員による保育所建設等検討委員会を2回開催。今年度、公共施設等総合管理計画策定チーム会議が行われるので、平成27年度中には結論を出すとのことである。基山保育園の定員は250人、改築されたたんぼ保育園は140人の計390人の定員まで対処でき、需要量の見込みはここ2年がピークとのことである。

需要を的確につかむ方策を立て、保育行政を推進することを要望した。



▲どうする基山保育園

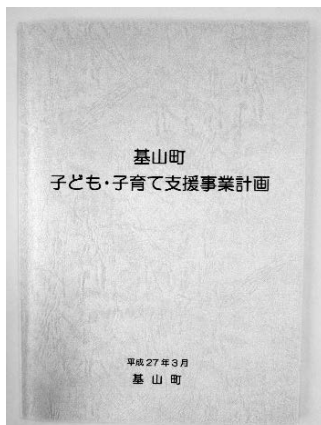
## 意見書等の結果

基山町の公益に関する事柄について国会や関係行政庁に対して議会の議決に基づき意見書を提出することができます。詳しくは事務局にお尋ねください。

区分	件名	内容	結果
意見書	少人数学級の推進と義務教育費国庫負担制度拡充に係る意見書	子どもたちの教育環境改善のために、小人数学級の推進を含む、計画的な教職員定数改善及び教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元することを求める。	採択 (全員賛成)
	集団的自衛権行使容認の閣議決定を具体化する関連法案の慎重審議を求める意見書	集団的自衛権行使容認を具体化するという重要法案を、早急に成立させるのではなく、国民の十分な理解を得るためにも、慎重な審議を求める。	不採択 (賛成少数)
陳情	公契約における労働条件審査について	地方自治体の業務を民間企業等が受託したさい、受託業務に従事する労働者の労働条件が確保されているかどうか審査することを要望する。	全議員に 配布

## 新たに策定された計画書の紹介

子どもから大人までが、ともに支え合い、やさしさを育みながら協働のまちづくりを目指す計画書です。いずれの計画も、町民・地域・行政・事業所等の協力や理解、支援が必要とされます。計画書は基山町役場1階「情報公開コーナー」で閲覧できます。



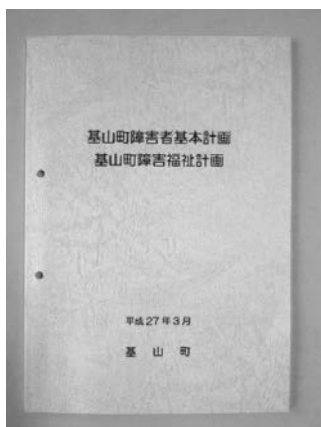
### 「基山町子ども・子育て支援事業計画」

「みんなで、支えて、育ちあう、やさしさあふれるまち きやま」を基本理念として、子どもの健やかなそだちと保護者の子育てを社会全体で支援する環境整備を目的とした計画。

基本理念の実現のために7つの基本方針を掲げ、その方針を実現するために、6つの基本目標の達成を目指す。

計画の期間は平成27年度から31年度までの5年間であり、最終年にアンケート調査を行い、現状（平成26年度調査実施）との比較により達成度を図る。

こども課所管



### 「基山町障害者基本計画 基山町障害福祉計画」

障がいの「ある」「なし」に関わらず、すべての町民がともに暮らし、ともに支え合う「共生のまち・きやま」の実現を目標とした計画。

障害者基本計画は、障がいのある人を取り巻く地域環境の整備を計画的に進めるとともに、町民や事業者、各種団体が積極的な活動を行う指針となる中長期計画。

障害福祉計画は、障害者基本計画の「生活支援」「雇用・就業」に係る施策の実施計画的な策定の短期的計画。

健康福祉課所管

# 新議長あいさつ



基山町議会 議長  
鳥飼 勝美

## 開かれた議会・政策提案する議会へ

5月11日の臨時会において、議長に再任されました鳥飼勝美です。

議長という大役を仰せつかり、責任の重さを痛感しておるところです。今後とも議長として公正かつ活力ある議会運営を目指していきます。

基山町の現状は、急激な少子高齢化に伴う人口減少問題、老朽化した公共施設（町営住宅・葬祭公園・町立保育園等）の改修、駅周辺を中心市街地活性化など取り組むべき重要課題が山積しています。

議会としては、これらの町政の諸課題の解決に向けて、町長との真摯な議論により有効な政策を推進し、安全・安心かつ活力ある基山町の実現を目指していきます。

それには、町民の皆様の考え、意向を充分汲み取る努力を行い、また議会の積極的な情報公開を推進し、開かれた議会を目指すとともに、今後とも「議会報告会」、「休日議会」等を積極的に開催していきます。なお、今後の課題である「基山町議会基本条例」制定を視野に調査、研究を行っていきます。

町民の皆様におかれましては、今後とも町議会に対し、より一層のご支援、ご協力を心から願います。

## 議長交際費の公表 (平成27年4月～6月)

支出種別	支出金額(円)	支出の相手方及び行事名等	
御 祝	5,000	4/17	大興善寺つつじ園開園式
御 祝	4,294	5/28	モール商店街協同組合第35回通常総会
合計件数(件)	合計額(円)	累計件数(件)	累計額(円)
2	9,294	2	9,294

## 平成27年9月 基山町議会第3回定例会 会期日程(案)

月	日	曜	議事内容	備 考
9	7	月	本会議	会期決定・提案理由説明等・決算特別委員会設置
	8	火	本会議	一般質問
	9	水	本会議	一般質問
	10	木	本会議	一般質問・議案審議・委員会付託
	11	金	委員会	常任委員会
	12	土	休会	
	13	日	休会	
	14	月	委員会	常任委員会 (調整)
	15	火	本会議 委員会	(午前9時30分) 委員長報告・討論採決 (本会議終了後) 決算特別委員会
	16	水	委員会	決算特別委員会
	17	木	委員会	決算特別委員会
	18	金	委員会 本会議	決算特別委員会 (調整) (午後1時30分) 委員長報告・討論採決

# 新たな議員の顔ぶれ



## 基山町議会 委員会の新構成

◎ 委員長

○ 副委員長

議長：鳥飼 勝美

副議長：品川 義則

議会選出監査委員：末次 明

### 町議会

#### 常任委員会

##### 総務文教常任委員会

◎重松 一徳  
○牧 園 綾子

松石 信男  
栗野 久明

久保山 義明  
末次 明

総務企画課・財政課・税務課・まちづくり課・教育学習課・出納室の所管について審査・調査。

##### 厚生産業常任委員会

◎河野 保久  
○木村 照夫

品川 義則  
大久保 由美子

大山 勝代  
松石 健児

住民生活課・健康福祉課・こども課・産業振興課・建設課の所管について審査・調査。

##### 広報広聴常任委員会

◎久保山 義明  
○松石 健児

河野 保久  
末次 明

牧園 綾子  
大久保 由美子

議会広報を編集・発行し、議会報告会などを実施する。

##### 議会運営委員会

◎品川 義則  
○松石 信男

重松 一徳  
木村 照夫

河野 保久  
久保山 義明

議会運営について協議する。

##### 第5次基山町総合計画特別委員会

◎牧園 綾子  
○栗野 久明

ほか議長をのぞく全議員

第5次基山町総合計画について審査する。

##### 全員協議会

全議員

議案等の協議及び調整をする

#### 広報広聴常任委員会

- |      |        |    |         |
|------|--------|----|---------|
| 委員長  | 久保山 義明 | 委員 | 牧園 綾子   |
| 副委員長 | 松石 健児  | 委員 | 末次 明    |
| 委員   | 河野 保久  | 委員 | 大久保 由美子 |



梅雨の中休み、雲ひとつない午後、基肄城築造1350年事業の特集記事に差し込む写真を撮影しに息を切らしながら山頂を目指す。古の山城は、あたたかく迎え入れ、悠久の時を感じながら、そこに吹く風、凜とした空気、青々とした緑を存分に感じる事ができた。気持ちを整理するために行く場所があることが何よりありがたい。毎朝、手を合わせ一礼できる場所があることが嬉しい。築造1350年の節目の年にふさわしく、町民みんなでこの基肄城について改めて考えたい。「歴史的風致」という言葉がよく似合う場所に感謝しながら。(久保山)

#### 編集後記 初の特集ページにさいし